



第4号  
(学年だより)

**土曜参観ありがとうございました!!**

6月の土曜参観でのご協力ありがとうございました。お家の人が来てくれることや、お家の人と一緒にコリントゲーム作りができることを楽しみにしていた子どもたち。いつもと異なる環境に緊張していた子もいましたが、返ってきたアンケートを読ませていただくと、子どもたちにとって嬉しい時間だったことが感じられました。

今回の参観では、普段なかなか体験できない釘打ちを取り入れました。親子の丁寧な関わりの中で、子どもがじっくりと考えたり、粘り強く挑戦したりしてほしいという思いや、そういった子どもたちの姿を保護者の方に近くで見ていただきたい、支えていただきたいと考えていたからです。お家の人に手伝ってもらいながらも、自分で作ったことが満足感や達成感につながっていたらいいなと思います。

**アンケートのご協力ありがとうございました。**

たくさんのご感想・ご意見をありがとうございます。ほんの一部ですがご紹介いたします。

- 金槌や釘を使った一人で行うのは難しそうな遊びを、保護者のサポートを受けながら体験する機会をつくっていただけたのはありがたかったです。
- 子どもがどうやったら釘が真っ直ぐに打てるか、釘と輪ゴムをどう組み合わせるとビー玉がうまく転がるか考えながらやっていました。
- 親子でとてもよい時間が過ごせました。

**水の気持ちよさを感じて…**

蒸し暑い日が続いています。子どもたちは、タコプールに入ったり、水を使った砂遊びや水鉄砲をしたりして、水に触れる心地よさを感じながら楽しんでます。プールでは、少しだけでも水に顔をつけてみようとしたり、思い切って潜ってみたりしています。その中で、「やってみたら少しできた!」と喜ぶ姿が見られました。友達がしていることに刺激を受けて、自分も挑戦してみようとする姿も見られます。水を使った砂遊びでは、水が砂に染みこんでいく様子や、水が流れていく様子を面白がっています。水鉄砲では、的を倒すために繰り返し発射したり、「打ち上げ花火だ!」と言いながら空に向かって発射したりする中で、友達と一緒にすることを楽しむ姿が見られます。

水の性質に気付いたり、自分なりに考えて試したりする。

6 思考力の芽生え

水に触れる気持ちよさを感じる。

10 豊かな感性と表現

友達と一緒にする楽しさを感じる。

3 協同性

子どもたちの思考力は、周りのものに好奇心をもって自ら関わり、様々なことに気付いたり、考えたりする中で育まれていきます。幼児期の思考力の芽生えは、小学校以降の学習に興味や関心をもって主体的に関わることにつながります。生活や遊びの中で、子どもたちの気付きや好奇心を大切にしていきたいですね。

## 七夕に向けて

七夕の由来や意味を知り、願いを込めながら、七夕飾りを作りました。年長組は、“扇面つなぎ” “輪つなぎ” “ちょうちん” など、指先の細かい動きが必要な飾りにも挑戦し、折る・切る・貼るなど、一つ一つの工程に丁寧に取り組みました。輪つなぎでは、自分で色を選んだ1枚の折り紙を8等分に折り、折り線に沿ってハサミで切りました。切った折り紙は、友達と交渉をし、「交換しよう。」「いいよ。」と友達とやりとりをして交換し、自分の切った折り紙と友達にもらった折り紙を使って輪つなぎができました。短冊作りでは、マーブリング液を水に垂らし、割り箸をひたかきしてできた模様を紙に写し取りました。不思議できれいな模様ができるたびに驚きや喜びの声が上がりました。

7月7日には4歳児と一緒に七夕集会を行い、七夕の由来のパネルシアターを見たり、みんなで歌を歌ったりしました。ご家庭で短冊に願い事を書いていただき、ありがとうございました。子どもたちやご家族の素敵な願い事が叶うといいですね。



丁寧に、思いをもって取り組む。

2 自立心

10 豊かな感性と表現



友達に自分の思いを伝え、返事を待ったり聞いたりする。

相手の思いを聞いて、返事をする。

9 言葉による伝え合い



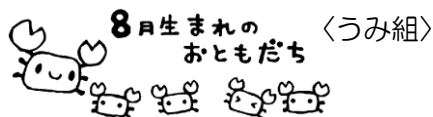
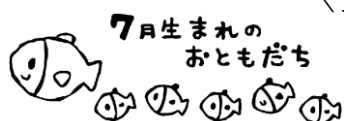
“結ぶ”という経験を

短冊や七夕飾りを笹に結ぶ際、こよりを使用しました。紐状のものを使って結びつけるということにかなり苦戦をしている子どももいました。日常生活の中で、経験する頻度は多くありませんが、『固結び』ができるような機会がもてるとよいですね。七夕飾りでは、何回も結ぶことを繰り返すことで自分のできるようになった姿が見られました。

## おたんじょうび おめでとう

〈うみ組〉

〈そら組〉



〈そら組〉